目次

プロジェクト中間報告概要 1
[1] 研究目的 2
[2] 研究の背景・理念 3
[3] 研究の内容・方法 4
(1) 研究方法 4
(2) 対象地域 5
(3) 研究体制 6
(4) 研究内容 7
[4] 年次計画・予算 10
[5] 進捗状況 11
(1) 今年度までに明らかになったこと 11
(2) 当初計画から変更された点 15
(3) 論文等の主要な出版物 15
[6] 今後の活動 17
(1) 今後取り組むこと 17
(2) 今後の活動内容 17
(3) 研究遂行上の問題点と解決策 18
(4) プロジェクト終了に向けた準備 18

応答予測モデル班の結果
・北海道北部の森林流域における生物地球化学プロセスモデルの摘要 19
・森林生態系の攪乱影響とその長期影響評価に向けた PnET モデル摘要の検討 24
・流域生態系モデルを構築する際に考慮すべき水文過程の影響について 27
・河川水文シミュレーションモデルの現状と新しい提案 36
・朱鞠内湖への流入河川の水質環境と負荷量 38
・湖沼における生物地球化学的循環モデルの開発 42
・ササ掻き起こし地における植生回復初期過程に影響を与える要因 51
・年輪情報を用いた朱鞠内湖集水域の環境変遷の復元 54
・雨龍研究林における過去1万年間の植生変遷 56
・全国渓流水質調査 91
・朱鞠内湖のプランクトン群集の動態 100

IDEA 検討班の結果
・変換モジュール 105
・朱鞠内湖集水域の流域環境に対する住民の関心事 108
・流域における関心事調査に関する方法論の考察 114

・森林−農地−水域に対する関心事調査 122
・制御理論の応用から捉える 5-2 プロジェクトの意義 131

森林−農地−水域に対する関心事調査（概要・質問項目・集計表） 139